

大垣日大 戦 「岐阜」

運命の日がやってきた。第94回選抜高等学校野球大会は、第4日目、3月22日(火)を迎えた。朝から雨天のため、午前9時開始予定であった第3試合が、約3時間半遅れの午後0時28分に始まり、また、第1試合も見応えのある延長戦となり、最後の第3試合の只見は、約4時間半遅れのナイターの試合となった。午後6時26分に始まり、午後8時19分に終了し、これまでの大会で最も遅い試合の開始と終了の時間となり、まさに歴史に残る試合となった。

この日、バスで甲子園入りした全校生徒教職員57人と全国から約8000人の応援が駆けつけ、1塁側アルプス席は、緑色のキャップやスタジアムジャンパーで「只見グリーン」色に染まった。また、兵庫県立東灘高等学校と神戸鈴蘭台高等学校の吹奏楽部員と在校生が友情応援に駆けつけていたとき、気温が低下し手足がかじかむ寒空の下であったが、選手の応援曲を演奏するなど、力強い応援で最後の最後まで選手の後押しをしてくれた。2回裏には、聖地の甲子園球場に、只見高校の校歌が響き渡った。

結果はマネージャー2人を含めた部員16人が、1丸で勝利を目指したが、1対6で大垣日大高校(岐阜県)に敗れてしまった。しかし、選手たちは、甲子園の大舞台でチームのモットーである「全力疾走でプレーし、終始笑顔の全員野球でのびのびとしたプレーを見せ、全国から応援に駆け付けた大応援団から、温かいエールと惜しみない拍手が送られ、「感動をありがとう」という言葉をたくさんいただいた。

試合経過としては、聖地のマウンドの先発は、独特のフォームで安定感のある酒井悠来選手(3年)。立ち上がりは、シフトを許したが、大事な局面でダブルプレーが出るなど0点を抑えた。その後、2回に2点を先制されたが、主将・吉津選手(3年)らが、難しい1点を好守でアウトするなど、相手に流れを許さず、7回4失点の粘りの投球を見せた。

「只見グリーン」に染まったアルプス席が、最高潮のボルテージに達したのは4回裏であった。1番酒井怜斗選手(2年)が、四球を選んでチームとして初出塁すると、続く2番鈴木詠大選手(2年)が、好投手左腕の難しい球を確実に構捉を決め、走者を得点圏である2塁に進めた。その後、相手守備の乱れも絡み2死、三塁となり、このチャンスを見逃さず3番山内友斗選手(3年)が、内角の直球を鮮やかに右前にはじき返し、三塁走者の酒井選手がホームベースに生還し、長谷川清之監督とチームメイトに7回には、再びチャンスが訪れ、6番吉津選手が死球で出塁すると、7番猪俣智生選手(3年)が、2本目の安打となる左前打でつなぎ得点圏に走者を進めた。しかし、打線が続かず惜しくも2点目にはつなげなかった。

8回には、3本柱の投手の1人である大竹優真選手(3年)が、酒井選手に代わって登板し、長身から投げ下ろす変化球を武器に力投し、無失点で切り抜けた。9回には、4番井莉空(3年)が登板し、3人で継続した。

また、控え選手であった羽染治樹選手(2年)、佐藤宗崇選手(3年)、山内太喜選手(2年)が代打で出場するなど、選手13人全員が出場を果たし、長谷川監督の采配による只見高校の甲子園での戦いが幕を閉じた。

21世紀枠での甲子園出場が決定してから、全国から多くの支援やメッセージが寄せられたことから、これまでの感謝の意を込めて、全力疾走で戦い抜いた一人一人の心に残る試合となった。再び甲子園の聖地に戻ってきたい思いは、次世代へ受け継がれることになった。

(試合当日、3回積雪がある只見高校事務室にて 松田香樹)

【大垣日大】	打	得	安	点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	通算打率	
⑨	河	4	3	1	0	中飛	遊ゴ	一	四球	一	左2	一	三失	...	250
⑧	山	2	0	1	0	三安	一遊	一	投機	一	左2	一	左一	...	500
⑥	村	3	0	1	2	二併	一	一	四球	一	左2	一	左一	...	333
②	津	3	0	1	2	二併	二	二	四球	一	左2	一	左一	...	333
①	西	4	1	1	0	一	一	一	四球	一	左2	一	左一	...	250
④	藤	4	0	0	0	一	一	一	投機	一	左2	一	左一	...	000
⑤	島	3	1	2	1	一	一	一	二失	一	左2	一	左一	...	667
⑦	五	3	0	0	0	一	一	一	投機	一	左2	一	左一	...	000
③	伊	3	1	1	1	一	一	一	三振	一	左2	一	左一	...	000
⑦	高	3	0	0	0	一	一	一	投機	一	左2	一	左一	...	000
④	森	2	1	1	1	一	一	一	四球	一	左2	一	左一	...	500
	袴	2	1	1	1	一	一	一	四球	一	左2	一	左一	...	500
	計	28	6	8	6									...	286

【残塁】8 【犠打】5 【併殺】0

投手	回数	打者	球数	安打	三振	四死球	自責点	通算防御率
五島	9	32	129	2	18	2	0	0.00

【只見】	打	得	安	点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	通算打率	
⑧	酒	3	1	0	0	三振	一	一	四球	一	三振	一	三振	...	000
⑤	井	3	0	0	0	三振	一	一	投機	一	三振	一	三振	...	000
⑨	木	4	0	0	0	三振	一	一	三振	一	三振	一	三振	...	000
④	山	4	0	0	0	三振	一	一	三振	一	三振	一	三振	...	000
①	井	3	0	1	1	一	一	一	三振	一	三振	一	三振	...	333
②	H	1	0	0	0	一	一	一	三振	一	三振	一	三振	...	000
⑥	H	2	0	0	0	一	一	一	二飛	一	三振	一	三振	...	000
⑦	吉	3	0	1	0	一	一	一	三振	一	三振	一	三振	...	333
③	猪	3	0	0	0	一	一	一	三振	一	三振	一	三振	...	000
①	渡	2	0	0	0	一	一	一	三振	一	三振	一	三振	...	000
①	H	3	0	0	0	一	一	一	三振	一	三振	一	三振	...	000
④	酒	2	0	0	0	一	一	一	三振	一	三振	一	三振	...	000
①	H	1	0	0	0	一	一	一	三振	一	三振	一	三振	...	000
④	大	0	0	0	0	一	一	一	三振	一	三振	一	三振	...	000
	井	0	0	0	0	一	一	一	三振	一	三振	一	三振	...	000
	計	29	1	2	1									...	0069

【残塁】4 【犠打】1 【併殺】1

投手	回数	打者	球数	安打	三振	四死球	自責点	通算防御率
酒井	7	31	108	6	1	6	4	5.14
大竹	1	4	12	1	0	0	0	0.00
大室	1	6	19	1	0	1	0	0.00

(四死球)	(安打)	0	2	1	1	1	0	1	0	1	7
大垣日大	020	010	102	6							
只見	000	100	000	1							
(安打)	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2	
(四死球)	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2	

■試合開始/18:26 ■試合時間/1時間53分 観衆5,000人



初の聖地、強豪校相手に善戦、只見ナイン!



甲子園の大舞台で全力疾走
「小さな学校の大きな可能性」への挑戦!!
~新たなチャレンジは、次世代に託された~